

平成 26 年度 事業報告

健康保険、船員保険、厚生年金保険及び国民年金の被保険者（被保険者であった者を含む。）及びその被扶養者（以下「被保険者等」という。）の健康及び福利の増進を図るとともに、社会保険制度の普及発展に資することを目的に事業を展開した。

主な事業は次のとおり。

1. 制度振興事業

(1) 社会保険実務講習会（独自事業）

県下 7 会場 延べ 16 回（5 月、7 月、9 月）

参加数 716 事業所 818 名

(2) 年金実務講習会（独自事業）

県下 5 会場 1 回（11 月）

参加数 262 事業所 296 名

(3) 算定基礎届説明会（年金機構への協力支援）

県下 17 会場（6 月） 参加数 約 10,000 名

(4) シニアライフセミナー（新規事業）

1 会場（1 月） 参加者 56 名

(5) 制度周知用冊子の作成・配布

「事務手続き」19,000 部

「健康保険と厚生年金保険ガイド」1,100 部

2. 広報事業

(1) 「社会保険ひょうご」の発行。

日本年金機構及び全国健康保険協会の重要な広報媒体として、密接に連携を図りながら、隔月ではあるが年 6 回発行した。

（総発行部数は 240,865 部）

(2) 「ホームページ」による広報。

情報・開示内容等逐次更新し情報提供に努めた。

(年間アクセス数 188,990件 一日平均 517.8件)

(3) パンフレット等の配布。

日本年金機構の各年金事務所及び全国健康保険協会兵庫支部の住所及び電話番号一覧表並びに福利厚生事業一覧表等を掲載した保存版「協会のごあんない」を67,000部作成配布し、利便に供した。

(4) その他

日本年金機構及び全国健康保険協会からの要請によるもののほか社会保険事業の円滑な推進のための広報活動を展開した。

3. 健康啓発事業

被保険者等に対し、生活習慣病・メタボ予防をはじめとする健康への意識の向上、また、健康づくりを恒常的、具体的に実施してもらうため、全国健康保険協会と連携して「社会保険ひょうご」に生活習慣病予防健診、インフルエンザ予防など毎回健康に関する記事を掲載し、啓発を行うとともに次の事業を行った。

(1) ボウリング大会の実施。

県下10会場(10月～3月)

参加数 55事業所 99チーム 448名

(2) 健康づくりカレンダーの作成配布(700部)

4. 福利厚生事業

会員事業所の被保険者等の福利厚生の充実を図るため、各種事業を展開した。

(1) 利用料等の補助事業

ア. 灘浜ガーデンバーデン(プール)利用料の補助。(82名)

イ. その他

海の家(94名)・海づり公園(492名)・潮干狩り(1,156名)・ぶどう狩り(643名)・水族園(2,307名)・日

帰り温泉（669名）等の利用料の補助。

利用者延べ数 5,443名

(2) 利用料等の割引券の交付

ア. グリーンピア三木（プール）	（交付枚数 9,462枚）
イ. リゾ鳴尾浜（全天候型プール）	（交付枚数 669枚）
ウ. ハーバーランド温泉（万葉倶楽部）	（交付枚数 822枚）
エ. 六甲山施設	（交付枚数 4,094枚）
オ. 六甲山牧場	（交付枚数 2,137枚）
カ. 六甲ボウル	（交付枚数 417枚）
キ. 新歌舞伎座	201事業所 438枚
ク. 劇団四季	0事業所 0枚

合計 交付枚数 18,039枚

(3) 契約宿泊施設等事業（利用料の割引制度）

ア. 有馬温泉 古泉閣	11事業所	97名
イ. 城崎温泉 28旅館	7事業所	34名
（利用は28施設の内3施設）		
ウ. 湯村温泉 朝野家	3事業所	47名
エ. シーサイドホテル舞子ビラ神戸	9事業所	121名
オ. 赤穂温泉 銀波荘	3事業所	56名
カ. 赤穂温泉 潮彩きらら祥吉	3事業所	49名
キ. 淡路島 海上ホテル	1事業所	50名
ク. 淡路島 海月館	2事業所	10名
ケ. 浜坂温泉 浜坂温泉保養所	5事業所	87名
コ. 三木市 グリーンピア三木	1事業所	60名
サ. 新潟県 瀬波温泉 松風荘	0事業所	0名
シ. まきばの宿	0事業所	0名
ス. ホテル法華倶楽部 15ホテル	0事業所	0名

合計 12施設 45事業所 611名

5. 社会保険委員会との連携について

社会保険委員会連合会及び社会保険委員会と連携・協力し各種事業の

支援を行った。

- (1) 兵庫県社会保険委員会連合会の活動に対して、協力・支援（資金的助成を含む）を行った。
- (2) 「月刊誌社会保険」を全社会保険委員（年金委員・健康保険委員）へ配付した。
- (3) 兵庫県社会保険委員会連合会と共催でシニアライフセミナーを開催した。（新規事業）

6. 年金受給者協会への協力について

年金受給者協会と連携・協力し、各種事業の支援を行った。

- (1) 年金受給者協会の各種活動への支援（人的）を行った。
- (2) 全年連及び年金受給者協会が行う功労者表彰に協力した。

7. 評議員会・理事会の開催について

(1) 評議員会の開催

平成26年6月13日、第120回評議員会を開催し、平成25年度事業報告、平成25年度会計決算案、公益目的支出計画実施完了確認請求書の提出に関する件、理事・監事の改選に伴う選任及び評議員の辞任に伴う補充のための選任について審議が行われ、承認された。

(2) 理事会の開催

① 平成26年5月27日、第136回理事会を開催し、平成25年度事業報告、平成25年度会計決算案、公益目的支出計画実施完了確認請求書の提出に関する件、理事・監事の改選に伴う候補者の推薦及び評議員の辞任に伴う補充のための候補者の推薦、定時評議員会（第120回）の招集に関する件について審議が行われ、承認された。

② 平成26年6月13日、第137回理事会を開催し、会長（代表理事）・副会長及び専務理事の選定について審議が行われ、理事 永良 哉氏を会長（代表理事）に、理事 杉本一彦氏・理事 坪田一夫氏を副会長に、理事 長谷川 泰氏を専務理事に推挙する意見が出され、議場に諮ったところ特に質疑もなく全会一致で

承認された。

- ③ 平成27年3月13日、第138回理事会を開催し、平成27年度事業計画案、平成27年度会計収支予算案について審議が行われ、承認された。また、定款25条第3項に基づく報告が行われ、了承された。